

新潟県公民館月報

(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和36年4月1日(毎月1回1日発行)
 発行所 新潟県公民館連絡協議会
 (新潟市奇麗町・越後自治会館内)
 (振替(新潟) 4094番)
 (電話(新潟)2,7851番)
 発行人 安 沢 純 正
 (定価 一部 六円)
 4月号 (98号)

第七回理事会終わる

職員の資格規定推進へ

常任理事と合同新事業計画練る

第七回理事会(常員の資格規定の問題について強力に任幹事と合同会議)に要望するところがあった。当日は、三月七日午前十時の内容のおもむき(は次のとおり)より新潟市柳水あり。

一、報告事項(略)

二、増井社教主事のお話(本年度五名、県社会教育課から増井、伊藤の両社教主事も出席された。この日は新年慶祝の事業および予算計画等についての原案が審議されたが、特に主事会からの提案で、職

2 昭和三十六年度予算計画について(議員会終了後発表)

(梅山) 本年度は安沢会長のものと、一応よくやったということができる。

(吉橋) 下事会の全県一本の活動は無理ではないか。公民館手帳の位置づけがあいまいであるから、ひじょうに注意がほしい。分科会等でもヒントはすれの発言もある。

(会長) 新らしい職員には基本

的なものが不足しているので、ペテンなどはこれを考慮に入れないが、すすめてほしい。

(樋口) 公民館職員の専門職としての資格規定をするため、県公連と県教委とで具体策を考えられないか。

(熊倉) 社会教育公館等でまじり受講したものを採用するというところにならないか。

(石井) 市町村役員との調整の問題があるので、むずかしいものがある。

(会長) 専門職としての学校も必要になる。行政的に処理しなければならぬ。

(水橋) 概論だが、県大会など中止しても職員の資格規定の研究がほしい。

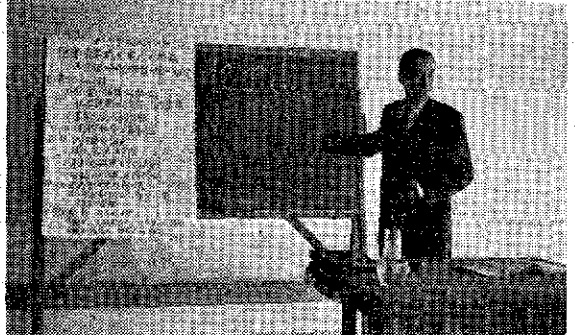
(会長) この問題は、今後県教

保健婦、あるいは総計主事のようになり専門職にならないか。

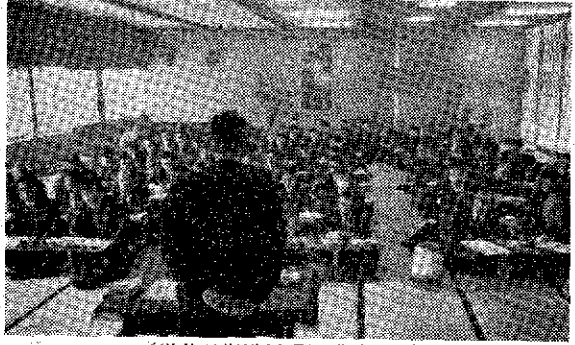
(小野) 公民館職員は三等級で頭打ちということ、出世するには知事の主管する部職にいかなければならぬということに矛盾がある。

(熊倉) まことに同感で、格づけをしっかりとしないと優秀な職員は定着しない。

(会長) この問題は、今後県教



【講義中の黒田教授】



【増井県指導係長の講義風景】

「変わりゆく農村」も勉強

ふくれ上った職員講習会

県教委、県公連主催、弥彦教委、西蒲公連後援による本年度第二回県公民館職員講習会は、3月15日より3日間おなじみの弥彦のやにおいて開催された。参加者は申し込みのあった者のほかに30名余もオーバー、合計90名というみのや会場はじまって以来の盛会となった。各部屋は満員、事務局、旅館側はテンテコまい、後着組は寒い広間に寝泊りするといはるは一部に不満の声も聞かれた。

第一日は樋口本会理事による開会のことにはじまり、増井県社教主事による「社会教育十年の歩み」伊藤県社教主事による「公民館の現状と課題」等があり、部会では「公民館の刷新充実のためには何を必要か」について論議が展開された。第二日は、新大教授榎本善一郎氏による「変わりゆく農村」を3時間「県の社会教育行政」とつづいた。第三日は、部会報告、新大教授黒田正典氏の「社会教育者からみた青年成人の心理」の講義と全日程を終った。

なお、部会報告、講義の要点等は次号に掲載の予定である。

目次

復活した社教関係団体協議会	P 2
全公連事務局長波紋	P 2
中央のつごきから	P 3
公民館職員の手紙	P 4
訪った季節	P 5
訪問集会を開きましよう	P 6
牛の公民館	P 7

四月の扉と文

聖徳太子

いまから約一千三百年前の四月三日、太子によって「憲法十七条」が制定された。太子は大陸文化の移入に熱心で、仏教を盛んにして、日本文化に新しい方向をひらいた。

心の怒りを絶ち、おもての怒りをさすて、人のたがうを怒らざれ人みな心あり。心おのおの執ることあり。彼よみすれば、すなわち我非なり。我よみすれば、彼非なり。我かならずしも善にあらず。彼かならずしも悪にあらず。共にこれたはひとのみ。是非の理、いすれか定むべき、相ともに寛恵なり。鏡の端なきがごとし。これをもつて彼人はおもて怒るといえども、かえって我があやまちを恐れよ。我ひの得たりといえども、衆に従って同じくおごるな。 (憲法の第十條)より

概覽からみた県内公民館の現状

◇この調査資料は、県社会教育課で例年おこなっている「公民館概覽」を資料をととして◇
 ◇作成したものです。市町村の整備計画をたてる際の、基礎資料の一部として利用して◇
 ◇いただけたら幸いです。(調査は昭和35年8月1日現在のもの) ◇

郡計	佐渡郡	岩船郡	西	中	東頸城郡	刈羽郡	中	南	北魚沼郡	古志郡	三島郡	東	南	西	中	北蒲原郡	区分	
																	新築	独
(%)	九	四			一			一								三	新築	独
(%)	二九	二	二	三		二	二	二	一		六	二		二	三	二	転用	
(%)	三八	六	〇	二	一	二	三	一	〇	六	二	〇	二	三	五		計	立
	七〇	九	五	一	九	三	三	二	一	六	二	二	六	八	一	九	役場	併
	一〇		一		三		一			二				二	一		学校	
	八				二					一				二	二		その他	
	〇																不明	
	八八	九	六	一	一三	五	四	二	一	四	四	二	六	二二	一	二二	計	設
	二六	一五	六	三	一六	六	六	四	七	四	一〇	四	六	一四	四	一七	合計	
	三八二	五四	三〇	二四	三九	四一	一六	一一	一六	一	七	九	一〇	五一	二八	三二	分館	

(第一表) 郡市別施設区分別公民館数(郡部)

県計	市計	白根市	両津市	五泉市	新井市	糸魚川市	栃尾市	直江津市	燕市	村上市	見附市	十日町市	加茂市	小千谷市	新津市	新発田市	柏崎市	三条市	高田市	長岡市	新潟市	区分	
																						新築	独
(%)	一四	五	一	一							二											新築	独
(%)	五二	二三			一	二	一	一		一	一	一			二	四	一	一	五	一		転用	
(%)	六六	二八	〇	一	一	二	一	〇	一	三	一	〇	〇	一	二	四	一	二	五	一		計	立
(%)	一一〇	四〇	五			二			一		一				二	九	四	四	二	二		役場	併
(%)	一一二	一一			五					一					二				二	一		学校	
(%)	一一五	七	一							一					一				一	一		その他	
(%)	一一	一			一																	不明	
(%)	一四八	六〇	一	六	〇	八	〇	〇	一	〇	三	〇	一	一	〇	五	九	四	七	一四	〇	計	設
(%)	二四	八八	一	七	一	一〇	一	一	一	一	六	一	一	一	一	七	一三	五	九	一九	一	合計	
(%)	五九二	二〇九	九	四九	三	一	八	八	三	四	一	三〇	三	一	四	二	六	二	八	一	一五	分館	

(解説は四面に掲載)

(市部)

【図表解説】

基準該当館はわづか十九館

概覧に現われた県内公民館のすがた

社会教育法の改正にもとない公民館の水準の維持、向上を図るため...

編集うらばなし

『広報かわにし』を集編して

可もなし不可もなし、という館... 自分のごとをタテ上げて、人...

寄贈ありがとう

- 豊栄広報 報(山北村公) 松代(松代町公) 西宮本公 下山西たの(下...

また建物の使用区分別にこの独立本館をみると、講堂・会議室中心の公民館が多く、図書室をもつ...

本紙が配布される、目をサラサラ... 必すこんな投書があることを疑うは...

「神聖な投票所」とあるが、投票所には神も仏も関係ないはずだ...

毎冊のことだが、作文には神経をすり減らすほど気を使う。それなのに、読む人の不勉強で意味を曲解され、そのために攻撃...

(第三表) 建物使用区分別独立本館数及び一館当り面積

Table with columns: 区分 (市, 町, 村), 館数, 面積, 当り面積. Rows include 講堂, 会議室, 図書室, etc.

併立施設 (六六館) and 併設又は無施設 (二二五館) counts.

本紙百号記念にアンケート 百号記念に次のようなアンケートを募ります。...

第七回公民館活動実践記録

文部大臣賞受賞作

◎五年目を迎えた本年度

(三月号よりつづく)

五年目を迎えた

今年の課題は、昨年

からの持越課題であ

る「ごつかい」と

「野休み」このふ

たつの課題解決のた

めの実践学習で、前

年未頃からマンネリ

気味の話しあい学習

の検討である。

話しあい学習につ

いては、皆話しあ

った結果、隔月に

「先輩の人生観」、

世観をきき会を開

催するようになった。

いままでとかく自己主張のみ

強くて、話しあいに出てくる罰

題の原因を、他のみ経験し勝

ちがった学級生たちの話しあい

が、最近少しずつ変わりはじめ

たようにおもふ。

稲苺り

もほとんど

終わったとい

このあいだ

行なわれた

ある部活の

話しあいでは、プロ野球日本シ

リーズの大洋チームの優勝をめぐ

りの、チームワークの大切さと

そのチームワークを盛り上げた

1 農業経営台帳の共同作

成

2 主要農産物の生産プロジ

クトの実施

3 主要農産物の販売価格調

査

4 モデル農家の経営をきく

会の開催

5 先達地、県農業文化展等

の見学

6 講演、講習、展示会の開

催

なである。

学級生たちは、これらの学

習、農業経営者としての実力を

養成し、親交たちの農業経営健

動の健全な歩みを確認した。

「ごつかい」と「野休み

日」そして「皆の生活をより豊

かにしよう」という共通目的で

ガッチリとスクラムを組み、学

級生たちは、目下秋の農ふきを

目指して調査、記録、資料の整

理に余念がない。

日曜日とは言え、農業を喜

なむ親交健在のかいく私も、

そのスクラムの一員であること

はもちろんである。

しかし、そのスクラムの中で

私はリーダーとともにいまこん

なことを考えている。

◎むすび

以上定かげ五年の歩みから、私

が特に感じたことを次に記して

みた。

1、学級生に対する

理解と愛情

「青年学級生は学がごとこの働

くことが本務である」というこ

とを関係者、指導者はまず理解

し、学級生と一心同体となって

彼等のしあわせをおもひ愛情を

もたねばならぬ。

2、学級生の実生活

に直結し

た学習

の当面する

生活の問題

とガッチリ

結びつき、それを解決し彼等の

4、学級生の特技、

特質の活用

学級生は各自が特技、特質を

もっている。それを発見するた

めの努力を活用するための機会

の提供は、指導者の大切な任務

だ。心の奥深く眠っていたもの

が目覚めた学級生、自分の特技

が学級活動に役立つことを知っ

た学級生の意欲は、目を見張る

ものがある。学級生たちは皆も

っている。それを埋もれたまま

にしてしまふが、活用するかは

指導者によって決定される。

5、地域と青年学級

の関係

青年団、婦人会、関係団体と

の提携と、地域における青年学

級の位置、任務を関係者指導者

補習教育、あるいは単なる職業

及び生活技術習得の場としての

み考えるならば、あるいは曲り

角にきたと言えらるかも知れない

が、青年学級の青年たち

の業しいつどの場、青年たち

生活をよりよくするための協力

の広場、そして地域の社会教育

の先駆者として考え、学級生と

地域にマッチした学習方法と内

容で学習活動が展開されるなら

ば、青年学級の前途に期待され

るものは大きいと確信する。

学級生と地域にマッチした学習

方法と内容、それはその学級と

関係者が、みずからの体験とえ

い智と努力によって、みずから

見つけ出さねばならぬ。

最後に、全国青年学級生諸

君と関係者各位のご健闘を心か

らねるとともに、私の座右銘を

記してこの稿を閉じる。

「意志あれば道必ずあり」

(本紙編集委員)

四月予定行事

(県社教課関係)

14日 社会教育委員会

県立図書館

24日か。

文化財映画巡回開始

○ナトコ駅弁検定期修理

10日 百江津公民館

11日 長岡市

13日 県立図書館

14日 県立図書館

○青年学級開設、補助金

説明会

下旬 上、中、下越三会場



柏崎市公民館主宰

徳間助夫

第13回婦人週刊

(4月10日~16日)

婦人週刊は、婦人の地位向上のための特別運動として設けられたもので、わが国婦人の最初の参政権行使の日である4月10日から1週間、毎年、全国的に展開していますが、婦人の地位をたかめるためには、婦人が自主的な意識と態度を確立するとともに、それぞれの力を社会の発展のために役立てることが必要と考えられます。例年この考えに沿って運動をすすめており、今年は下記によって第13回を実施します。

1. 趣 旨

日本社会の近代化にともなって、婦人の生活も、その役わりも変化し、さらに各方面、婦人に対する期待も増えています。

その期待にこたえて、それぞれの力を役立てることは、今日の社会に生きる婦人としての大きな責任ですが、とくに生活様式や思潮の変化の速度のはなほだしい現在、次の世代をどのように育てるかは婦人の直面する最も大きな課題といえます。

ここに、婦人がその力を次の世代の育成、とくに社会のよき一員としての人格形成に役立てることを第13回婦人週刊の目標とします。

すなわち、婦人が変化の激しい今日の社会におけるその役わりを認識し、将来、社会のなれない手となるべき青少年、児童、幼児等次の世代が民主主義社会のよき一員であり、同時に生活の各面における変動に対応しようとする人格として成長するように援助し、もって婦人が社会の成長に役立つことを期待するものです。

2. 目 標

- 次世代の成長に貢献する
- とくに社会のよき一員としての人格形成に一

3. スローガン

次世代の成長に婦人の深い英

4. 期 間

昭和36年4月10日~16日

5. 主 唱

労 働 省

6. 協力を依頼する機関、団体

関係官公庁 婦人団体 労働団体

青少年団体 国際機関 社会福祉団体

文化団体 経営者団体 報道機関

その他

7. 実施事項

第9回全国婦人会議 (日本放送協会共催)

地方婦人会議

大会その他地方の実情に応じた行事

資料の作成配布

機関紙 (誌) による周知徹底

報道機関による広報活動

その他

カットはオットセイ 作者鳥越曼氏は直江津市総務課長。直江津公民館が全国優良公民館として文部大臣賞を受けた当時の公民館理事柳沢市長のもとに市政発展に大活躍。全国表彰受賞の公民館長は柳沢市長、公民館長が市長、公民館主事が総務課長に、これからの一般行政担当者ばかりの時代。



〔カット 鳥越 曼〕

直江津水族博物館 紹介

教育の場としていよいよ完備

海水魚はもうみんなのこも熱帯魚の種類が多く、設備もまたニューゼンズ、宇山旅行室ともいうべき天体室を始め、重要文化財のドブネ保存館など完備。

オットセイをはじめ、数多くの鳥類、海産、口類など教育資料が豊富にある。

春をむかえて、いよいよ内容を充実しました。社会教育関係者はもちろんのこと、多数の県民の方々が来訪されますよ。

(梅山八十二)

公民館の手引 を利用しましょう

公民館の帳簿を普及せしめるための資料として、本会では石の資料を発行しています。運営審議委員、社会教育関係団体役員等のテキストとしても適当なものです。頒価は公民館の手引一冊十円、法令集一冊二十円です。おとりまとのうえ本会事務局までお申し越しください。

原稿をお待ちいたしております

各地域での活動状況を資料、写真、小論文、あるいは随筆、詩、短歌、俳句など、とどしてお送りください。字数はあえて制限はなく、原稿用紙も事務局に常備してあります。からお申し越しください。締切は毎月十五日です。掲載の分には報酬を差し上げております。

☆五月号予告☆

五月号には、さる三月十五日より三日間にわたって開催された本年度第 回職員講習会の記録、四月三日長岡市において開催された第四回評議員会での役員改選の結果、概略から見た県内公民館の現状のその(白)等を掲載の予定。発行日は五月上旬頃。

新しいフィルム 紹介

- ① 油火災、2巻、19分、一般、油を原因とする火災はマッチ一本、小さな火花からでも、瞬間的に大火災になる恐れが多いものである。ここでは、きはつ油灯火災の性質を或る油、撃油の性質を或るこの映画はたのしい成学級なるまでの苦学を物語風に描いている。(新潟、中越、下越)
- ② 息子の送金、3巻、33分、成人一般、朝日新聞、一般、朝日新聞、江津海岸、マンモス体育館落成(新潟、中越、下越、佐渡)
- ③ 新編日報ニュース、6分、一般、1 奥家展開く(新潟) 2 走る図書館(茨城)おののく(江津海岸)マンモス体育館落成(新潟、中越、下越、佐渡)
- ④ 新編日報ニュース、6分、8分、一般、1 伝統技術の保存に役(南魚台町) 2 私たちの学校(新潟市) 3 海に人工島(中頭大崎町) 4 温泉利用の珍しい治療(南魚台町)
- ⑤ 5 県民見聞(新潟) 6 温

① 農業共同化のあゆみ、3巻、27分、一般農村団体、青年団、う実情が多い。この映画は主婦行きつまっている日本の農業をたの自覚と積極的な行動に打解するため、新しい農法として「村人のすべてが「農休日」を進められている中に「農業の」をたのしむようになった、あ共同化」がある。各地で独創的な農村の過程と現状をエトモラな共同化を続けている進歩的な農業の姿をとらえ、その正しい位置づけを載めている映画。(新潟)

② この村の成人学校はまことに盛んだ。併し、これも最初からうまくいったわけでもないらしい。集まってくる父親たちは、おかみさんたちのまじりかたもあって出席するようになった人たちは、父親が成人学校に出席をして勉強するようになつてから、どこか寒にもなやかな雰囲気も生まれて来ている。この映画はたのしい成学級なるまでの苦学を物語風に描いている。(新潟、中越、下越)

住民の政治意識を調べる

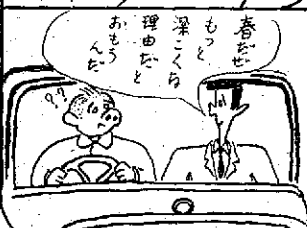
塩畑青連のアンケートから

H・I 記

衆議院の選挙のあとと政党支持の問題も合わせて四つのアンケートをし、市民の政治意識を調べる。...

合すると、いつまでも都府推薦と... 塩畑青連のアンケートから... 衆議院の選挙のあとと政党支持の問題も...

とっぴいん No.4



湘南の三月

庵原健

友を得て湘南にあそぶうれしきのさびしかりけり妻と来さるに... 湘南の三月の風光美しきについで...

心の琴線

男も若きも、女もみんながみしをぬいて話し合う場、公民館はそういう場でありたい。...

この実業高校の件は数年前から青年団から強い要望があった。...

良書紹介

公民館関係者、村への町づくりの推進者、学校教員の方にぜひ読んでほしい良書を左記のとおり刊行しました。

▽埋み火 公民館記録集 山形県公民館連絡協議会編... A・B版一八〇頁... 新潟県公民館連絡協議会編...

▽山形県の公民館 山形県公民館連絡協議会編... A・B版三五〇頁... 東大助教授 福 式 画

